

北海道代表団のサンクトペテルブルク訪問 結果概要

◇ 概要

中野副知事をはじめとする北海道代表団は、ロシア連邦サンクトペテルブルク市を訪問し、サンクトペテルブルクとの間で協力発展に関する第3回ワーキンググループ会合を開催した。

ワーキンググループの北海道側の代表を務める中野副知事は、ロシア側の代表を務めるマルコフ・サンクトペテルブルク副知事との間で、2022年までの協力発展ロードマップ活動計画及び事業計画の推進に関する協議を行い、事業計画の実現に向けて今後も協力を続けていく意向を表明し、議事録に署名した。

また、その他の代表団は、大規模な食の見本市「ペテルフード2019」に出展した北海道ブースの視察や、建設関係者との意見交換、大学との学生間交流、道産食品を活用した日本料理PR事業（ワークショップ）の実施等を行った。

◇ 訪問団構成

中野副知事、建築企画監、ロシア担当局長、産業振興局長、国際経済室長、国際交流団体関係者、大学関係者、建築関係者など38名

◇ 日程

令和元年11月18日（月）～22日（金） ※中野副知事は19日（火）まで

1 北海道とサンクトペテルブルク市との協力発展に関する第3回ワーキンググループ会合

○日時：11月19日（火）10:00～12:00

○場所：サンクトペテルブルク市政府庁舎

○内容：両副知事は、昨年、両地域による協力発展ロードマップ活動計画及び事業計画が策定されて以降、両地域間の幅広い分野における協力が行われていることを評価するとともに、2022年までの協力発展ロードマップ活動計画及び事業計画に基づき、教育、保健医療、文化、観光、ごみ・廃棄物処理などの幅広い分野における協力を推進していくための議論を行った。また、双方の関心事項として、寒冷地建築技術の協力や、大学や高等教育機関における学生・学術交流、北極海航路等についての意見交換を行った。両副知事は、ワーキンググループ会合の総括として、両地域の協力発展ロードマップ活動計画及び事業計画に基づく協力の実現に向けて今後も協力を続けていく意向を表明し、議事録に署名した。



会談の様子①



会談の様子②



議事録署名



記念撮影

2 「ペテルフード2019」視察

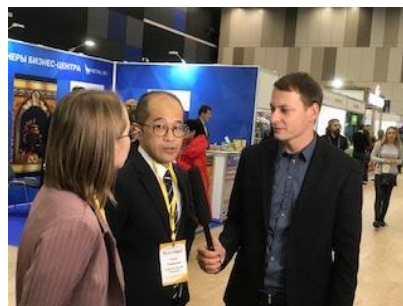
- 日時：11月19日（火）15:00～15:30
- 場所：サンクトペテルブルク エクスポフォーラム
- 内容：19日から21日までの日程で開催された食の見本市「ペテルフード2019」に出展した北海道ブースの視察を行った。北海道ブースでは、道産食品の展示、試食の他、和食料理人による手鞠寿司のデモンストレーション等を実施し、道産食品の魅力発信・PRを実施した。



北海道ブースの様子



和食料理人によるデモンストレーション



インタビュー

3 サンクトペテルブルク国立文化大学との学生交流

- 日時：11月19日（火）16:30～18:30
- 場所：サンクトペテルブルク国立文化大学
- 内容：札幌大谷大学の教師・学生がサンクトペテルブルク国立文化大学を訪問。ロシア側学生が日本語で研究発表するなどして交流した他、今後の文化・芸術分野における学生間交流に向けた意見交換等を実施した。



学生同士の意見交換



記念撮影

4 寒冷地建築に関する建築関係者との意見交換・現地調査

- 日時：11月18日（月）、19日（火）、20日（水）
- 場所：サントペテルブルク資産改修基金、サントペテルブルク建築土木大学ほか
- 内容：サントペテルブルク資産改修基金を訪問し、住宅改修の現地調査や既存建物の改修技術に関する意見交換等を実施した。

木造戸建住宅について、施工状況の調査や住宅事業者との意見交換等を実施した。

また、北大、札幌市立大及び北海道科学大の建設関係の教授がサントペテルブルク建築土木大学を訪問し、寒冷地建築関係の研究・教育交流に向けた意見交換等を実施した。



住宅改修現場調査



建築土木大学との意見交換



木造住宅現場調査

5 道産食品を活用した日本料理PR事業

- 日時：11月22日（火）13:00～16:00
- 場所：ショールーム「コンプレクス・バー」
- 内容：和食料理人（講師：（株）恒星 代表取締役 長井恒輔氏）が、地元料理人やレストラン関係者に対し、北海道産の食材等を活用した日本料理の一汁三菜の作り方を指導するワークショップを実施した。



ワークショップの様子①



指導する和食料理人



ワークショップの様子②



道産食材を活用した日本料理